

■コース生の選抜方法と4年次に先取り可能な大学院（博士前期課程）科目

- ・コース生の選抜方法は講座によって異なります。GPA あるいは入試の成績を基準にします。
- ・4年次に先取り可能な大学院科目（フレックス科目）は、進学先の講座によって異なります。各講座のコース講義科目（ここでいうコースは Flex BMD コースではありません。各講座のコース講義科目については大学院の学生便覧をご覧ください。）がフレックス科目として開講されます。4年次に先取り履修する場合には、指導教員と講義担当教員の許可をもらい科目等履修生として履修します。4年次に修得したフレックス科目の単位は、6単位を上限として進学後に大学院の課程修了要件単位に算入されます。進学後に履修し修得したフレックス科目の単位は、すべて大学院の課程修了要件単位に算入されます。

講座	人数	選抜方法	4年次に先取り可能な大学院科目
都市環境創成学講座 循環型社会形成学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA2.50 以上で 入試の成績順	都市環境創成学コース講義科目または 循環型社会形成学コース講義科目。た だし、指導予定教員の担当する科目は 除く。
農村環境創成学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA2.80 以上、又は入 試成績上位 5 位以内	農村環境創成学コース講義科目、及び 他講座が提供するフレックス科目
人間生態学講座	3 名程度	GPA に基づく順位上 位者	人間生態学コース講義科目に限る。
物質エネルギー学講 座	合格者数の 1/4 程度	筆記試験免除者、及び 入試成績上位者	物質エネルギー学コース講義科目、及 び他講座が提供するフレックス科目
環境生態学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA3.00 程度以上	環境生態学コース講義科目、及び他講 座が提供するフレックス科目
生物機能化学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA3.00 以上、及び入 試成績上位者	生物機能化学コース講義科目、及び他 講座が提供するフレックス科目
植物ストレス科学講 座	合格者数の 1/4 程度	入試成績上位者	植物ストレス科学コース講義科目、及 び他講座が提供するフレックス科目
植物機能開発学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA3.00 程度以上で 順位上位者	植物機能開発学コース講義科目、及び 他講座が提供するフレックス科目
動物機能開発学講座	合格者数の 1/4 程度	GPA3.00 程度以上	動物機能開発学コース講義科目、及び 他講座が提供するフレックス科目